



2017年3月期 第1四半期 連結決算概況

マルハニチロ株式会社



1. 連結損益計算書

(単位: 億円)

	16年6月期	15年6月期	増減	年間予想	進捗率
売上高	2,126	2,153	△ 27	8,900	24%
売上原価	1,807	1,877	△ 71		
売上総利益	319	276	43		
販売費・一般管理費	246	248	△ 2		
営業利益	72	28	45	180	40%
営業外収益	16	14	2		
営業外費用	23	8	16		
経常利益	65	34	31	180	36%
特別利益	1	14	△ 13		
特別損失	3	7	△ 5		
税金等調整前四半期純利益	63	41	22		
法人税等	11	15	△ 4		
四半期純利益	52	26	27		
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	4	4		
親会社株主に帰属する四半期純利益	44	22	23	90	49%

当該期間の実績は、前年対比で売上高は1%の減少。営業利益は1ユニットを除きすべてのユニットで増益となり163%の増加。また、円高進行により為替差損が増加しましたが、経常利益は92%の増加となりました。結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年対比104%増とほぼ倍となり、年間計画90億円に対し49%の進捗率となりました。

2. 連結貸借対照表



(単位: 億円)

	16年6月末	16年3月末	増減		16年6月末	16年3月末	増減
流動資産	2,753	2,660	92	流動負債	2,611	2,520	91
現預金	141	120	20	仕入債務	362	297	65
売上債権	1,058	1,002	57	短期借入金	1,838	1,833	5
たな卸資産	1,448	1,414	34	その他	411	390	20
短期貸付金	9	9	0	固定負債	1,265	1,283	△ 19
繰延税金資産	31	31	△ 0	長期借入金	966	981	△ 15
貸倒引当金	△ 6	△ 6	△ 0	その他	298	302	△ 4
その他	72	89	△ 18	負債合計	3,875	3,803	72
固定資産	2,165	2,199	△ 34	株主資本	825	796	28
有形固定資産	1,370	1,396	△ 26	資本金	200	200	-
無形固定資産	232	237	△ 5	剰余金	625	596	28
(内 のれん)	111	114	△ 3	自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
投資その他資産	563	567	△ 4	その他の包括利益累計額	19	56	△ 37
				非支配株主持分	199	205	△ 6
				純資産合計	1,043	1,057	△ 14
資産合計	4,918	4,860	58	負債純資産合計	4,918	4,860	58

総資産は売上債権及びたな卸資産の季節要因による増加などにより、前連結会計年度末から58億円増加しましたが、前年同期比では234億円減少しました。負債総額は仕入債務の季節要因による増加等により、72億円増となりましたが、前年同期比では、有利子負債残高が180億円減少したこと等により、183億円減少しました。

マルハニチロ株式会社

3. ユニット別実績



(単位: 億円)

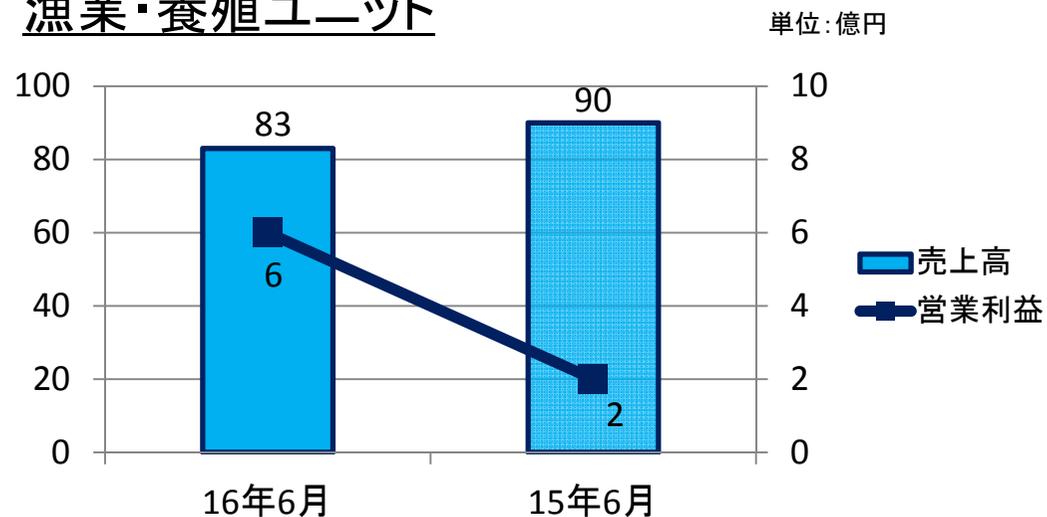
	売 上 高					営 業 利 益				
	16年6月	15年6月	増 減	年間計画	進捗率	16年6月	15年6月	増 減	年間計画	進捗率
漁業・養殖ユニット	83	90	△ 7	362	23%	6	2	4	18	34%
水産商事ユニット	200	180	20	716	28%	16	7	10	23	71%
荷受ユニット	573	592	△ 19	2,520	23%	1	3	△ 2	10	11%
畜産商事ユニット	115	131	△ 16	540	21%	3	1	2	5	59%
海外ユニット	116	128	△ 12	512	23%	12	7	5	45	26%
北米ユニット	249	258	△ 9	993	25%	8	△ 0	8	25	30%
家庭用冷凍食品ユニット	146	142	4	582	25%	6	△ 0	6	7	80%
家庭用加工食品ユニット	125	122	3	504	25%	4	△ 2	6	1	392%
業務用食品ユニット	434	429	5	1,820	24%	8	4	4	18	43%
化成ユニット	15	12	3	56	28%	3	2	1	7	45%
物流ユニット	39	39	0	159	25%	4	4	0	18	24%
その他	30	29	1	137	22%	2	△ 0	2	3	67%
全社	-	-	-	-	-	0	1	△ 1	0	-
合計	2,126	2,153	△ 27	8,900	24%	72	28	45	180	40%

マルハニチロ株式会社

3. ユニット別実績(漁業養殖・水産商事)

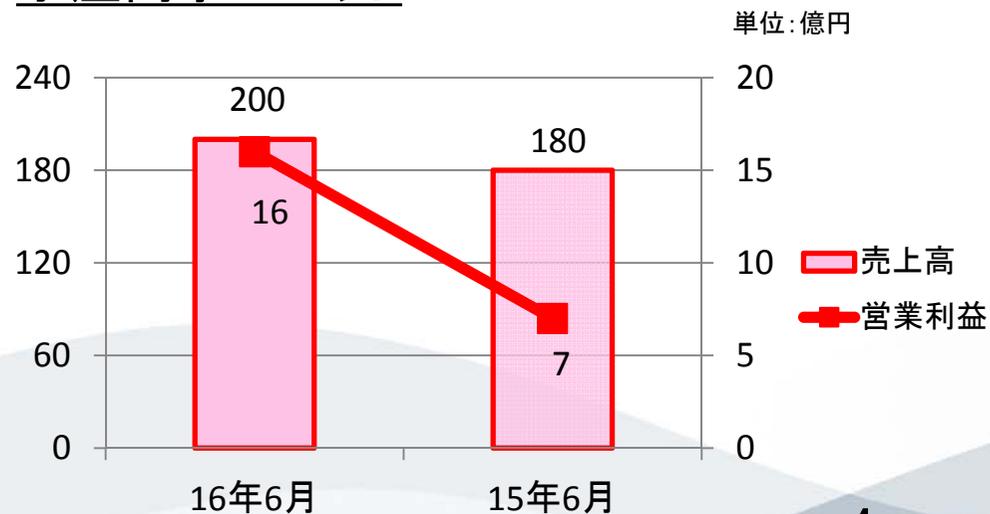


漁業・養殖ユニット



前年の台風被害による養殖への影響などから減収。まき網漁業収支改善などにより増益。

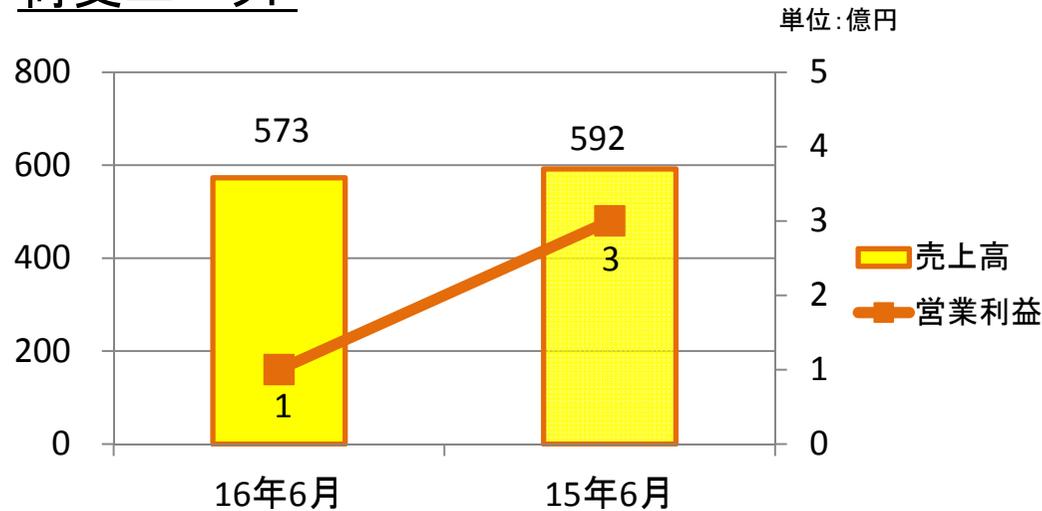
水産商事ユニット



主要魚種高値にあるなか、全般に販売が好調で、増収増益。

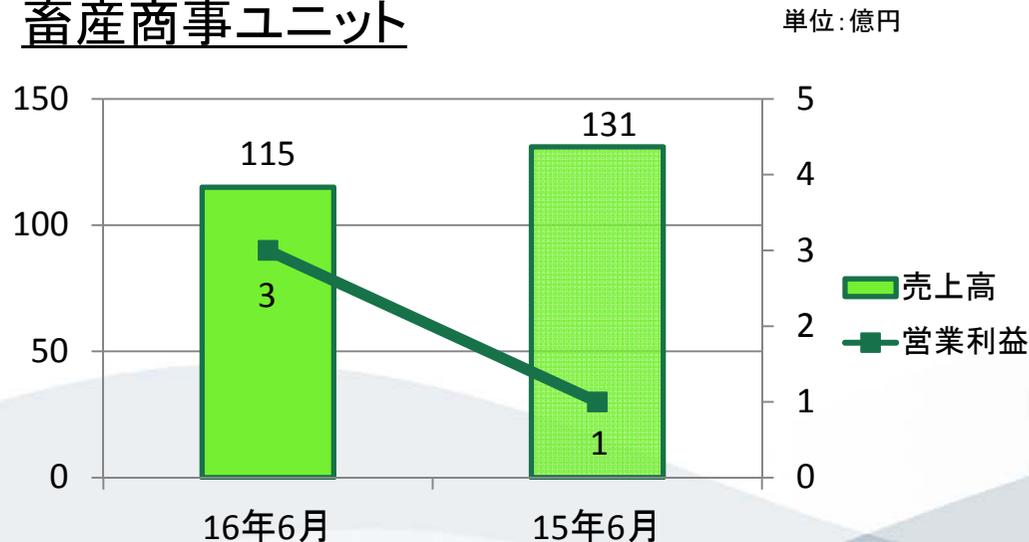
3. ユニット別実績(荷受・畜産商事)

荷受ユニット



鮮魚・冷凍魚の単価高による販売の落ち込みをコスト削減で補い切れず、減収減益。

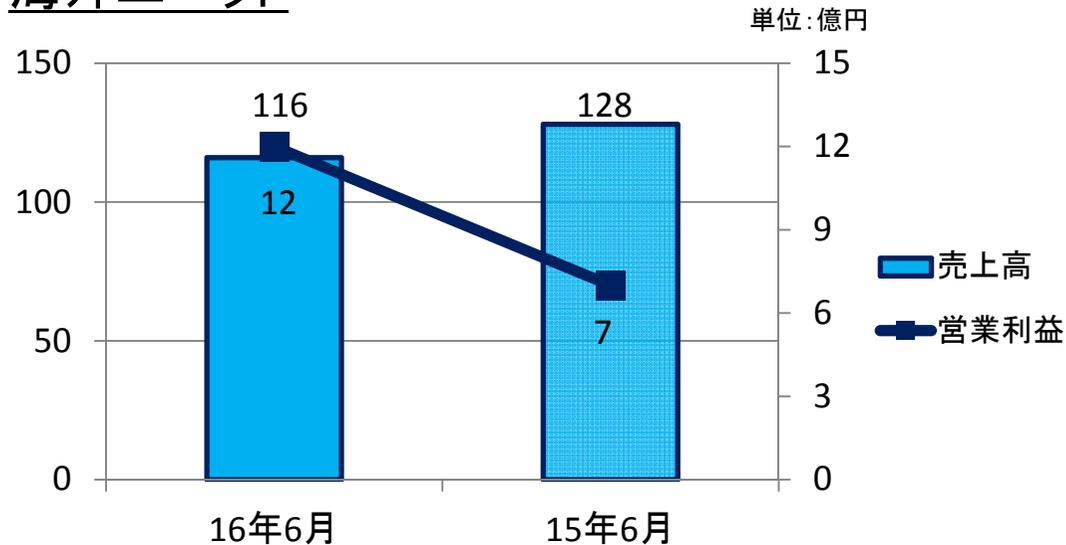
畜産商事ユニット



輸入冷凍豚肉の荷動き低調と飼料原料の取扱い減により減収。鶏肉・輸入冷凍豚肉の利益率向上により増益。

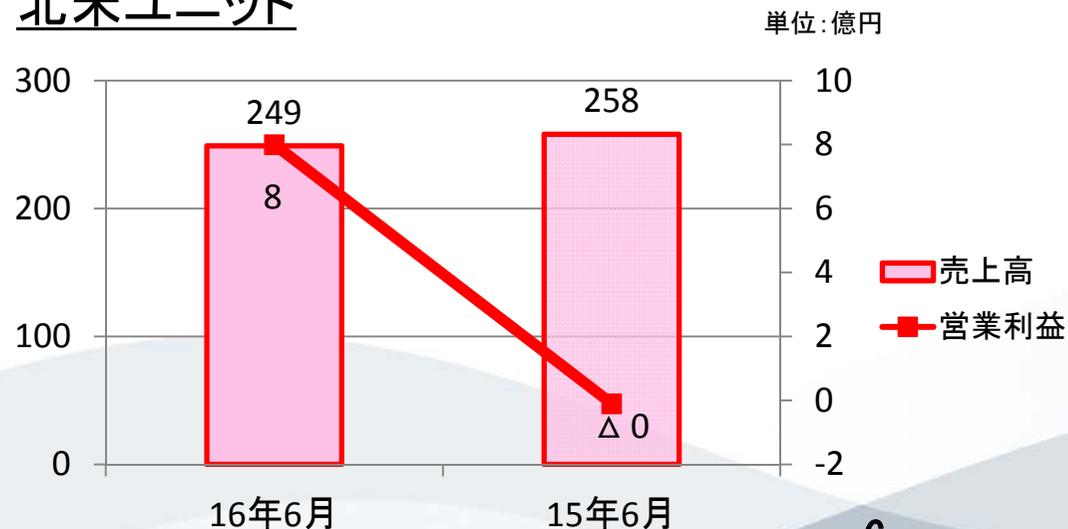
3. ユニット別実績(海外・北米)

海外ユニット



タイにおける事業で欧米向け輸出が減少し減収も、原料・製造コスト圧縮により増益。

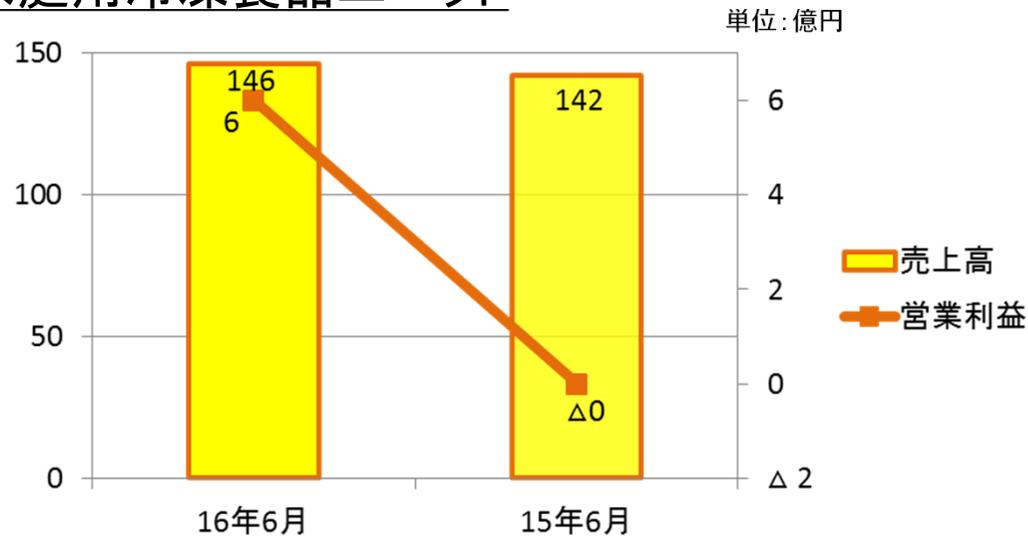
北米ユニット



助子の生産減、助宗フィレの販売減により減収も、北米鮭鱒の収益改善により増益。

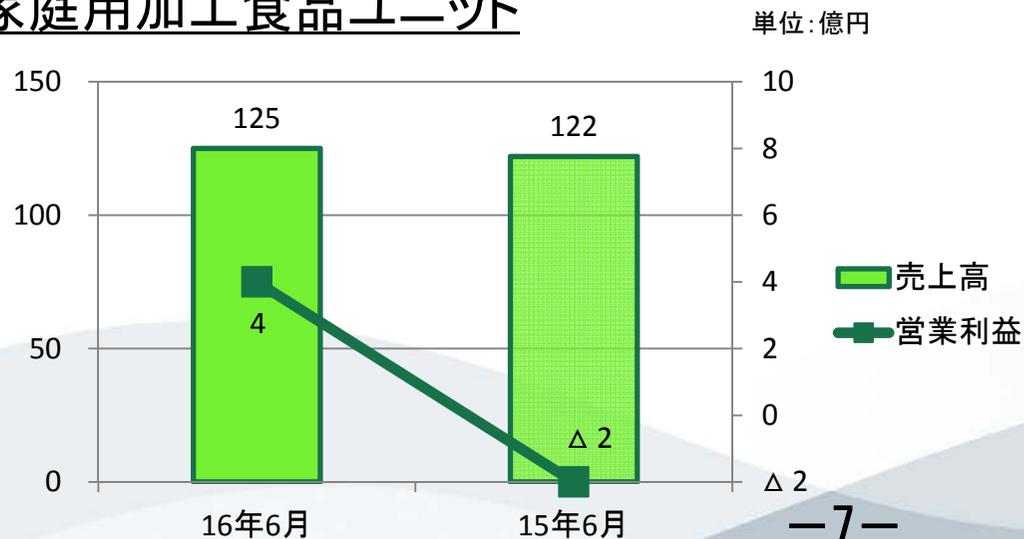
3. ユニット別実績 (家庭用冷凍食品・家庭用加工食品)

家庭用冷凍食品ユニット



主食系商品やアクリブランド品の販売増により増収。生産性向上・物流費改善等により増益。

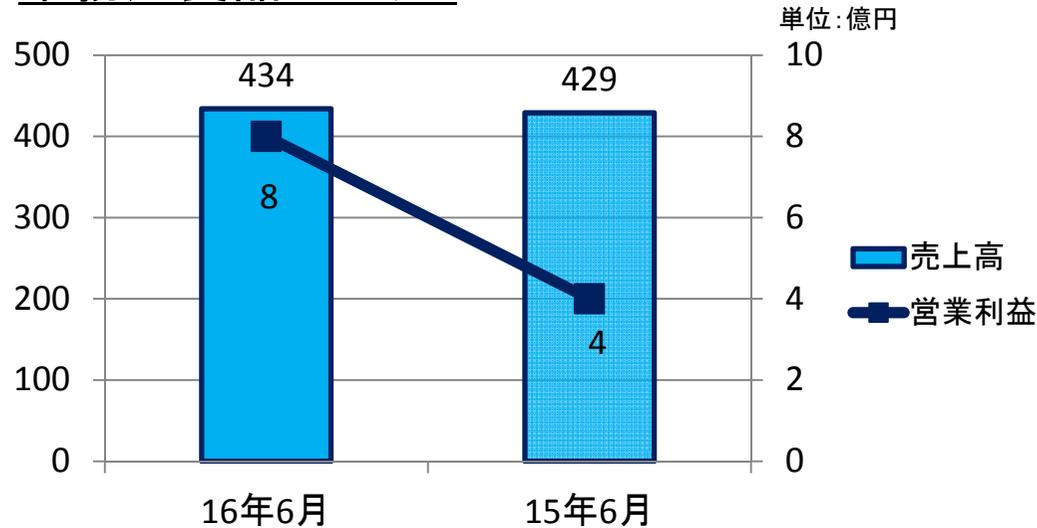
家庭用加工食品ユニット



販売価格の適正化、生産性向上、物流費の改善等により、増収増益。

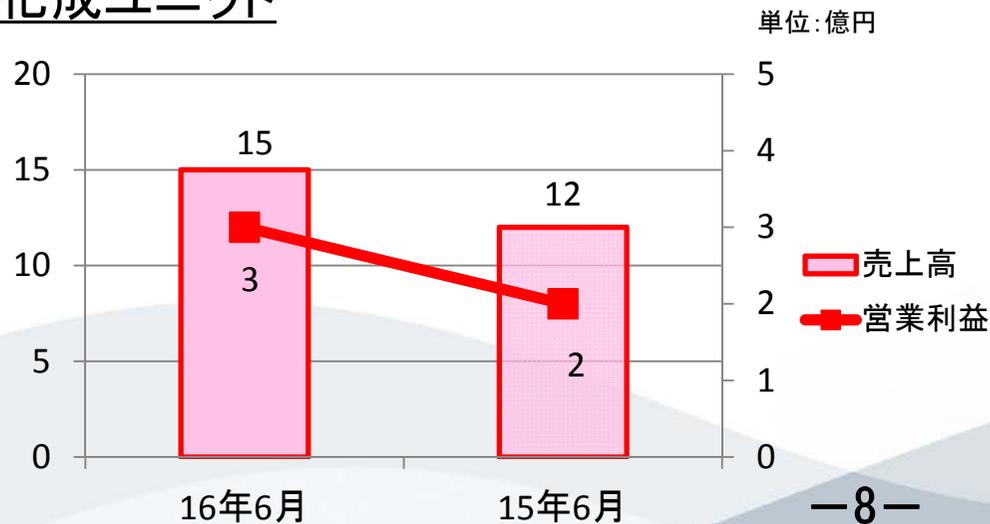
3. ユニット別実績(業務用食品・化成)

業務用食品ユニット



商事は主要魚種の原料価格が高値圏で推移しながらも、販売先との取り組み強化により増収増益。加工は、量販店惣菜等の販売減を外食・CVS・介護食等の増収で補った。不採算商品の改廃やコスト削減により増益。

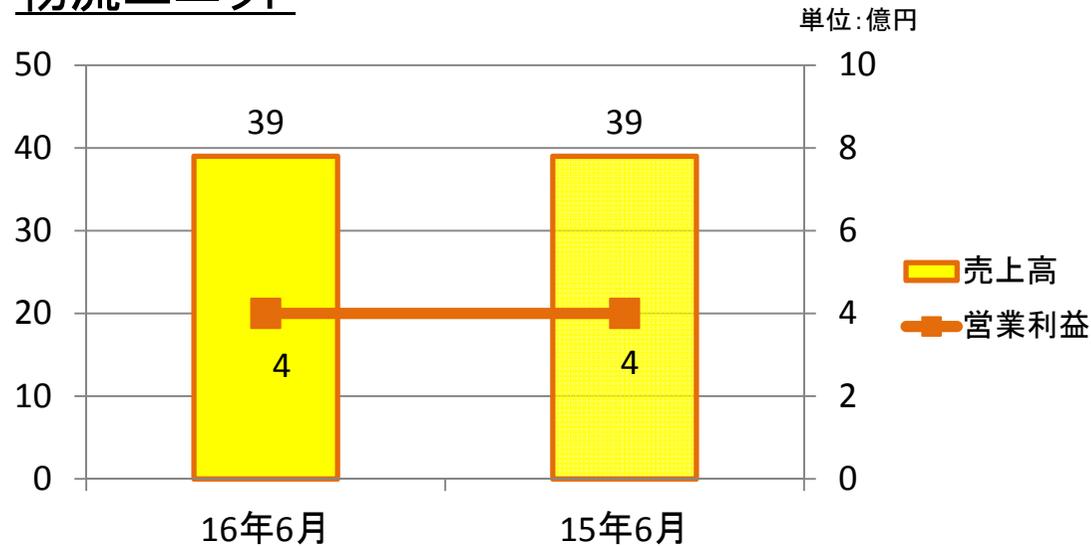
化成ユニット



DHA・EPAの好調販売、化粧品・健康食品の香港向け輸出増加により、増収増益。

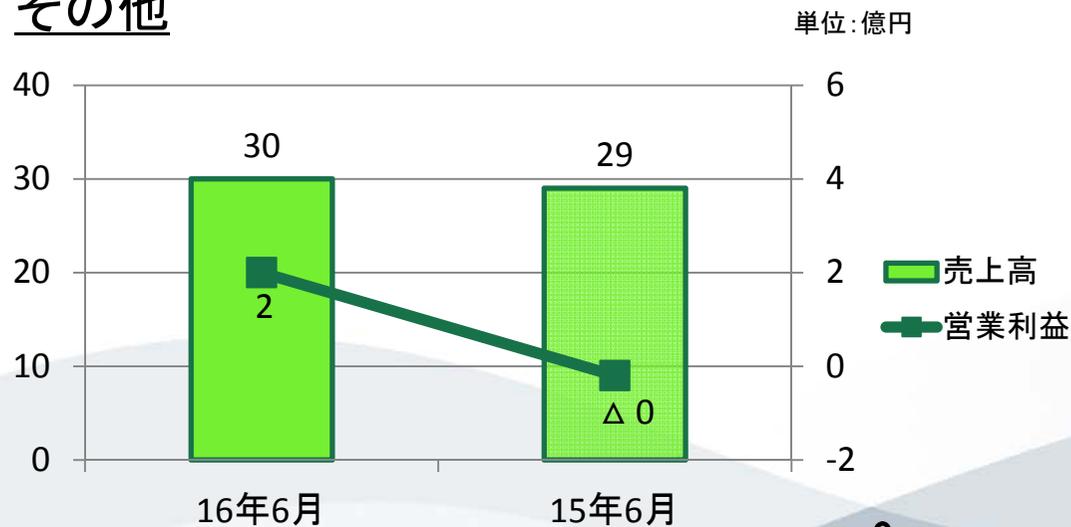
3. ユニット別実績(物流・その他)

物流ユニット



経費削減、輸配送の拡大と運営効率化により、増収増益。

その他



国内のペットフード子会社の収支改善等により増益。

世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料は著作権やその他本書類にかかる一切の権利はマルハニチロ株式会社に属します。

MARUHA NICHIRO